

令和7年度 第1回 国土技術政策総合研究所入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	令和7年6月18日（水）WEB形式		
委員	委員長 森本 章倫（早稲田大学教授） 委員 石倉 毅典（公認会計士） 委員 長井 宏平（北海道大学教授） 委員 義経百合子（弁護士）		
審議対象期間	令和6年10月1日 ～ 令和7年3月31日		
事案の抽出	国土技術政策総合研究所が審議対象期間に発注した工事、建設コンサルタント業務等及び物品・役務の一覧表から、今回の抽出当番委員である義経委員により事前に無作為の方法により抽出されたものである。		
抽 出 事 案（審議順）			
区 分	件 名		
物品役務等			
一般競争入札方式	① 架構試験体への窓サッシの設置業務		
一般競争入札方式	② 国土技術政策総合研究所執務室LED照明交換		
建設コンサルタント業務等			
随意契約方式 （簡易公募型（拡大型） プロポーザル方式）	③ 地域ごとの地震時における大規模斜面崩壊発生リスク評価業務 ④ 斜面崩壊によるトンネル坑口の被害の特徴等に関する整理業務 ⑤ エレベーターにおける地震対策技術の有効性・効果に関する調査業務 ⑥ 電線共同溝に用いる管路材の要求性能等整理業務 ⑦ BIM/CIMにおける3次元モデルと図面の効果的な活用に向けた検討業務		
随意契約方式 （参加者の有無を確認する 公募方式）	⑧ 精度検証のための波浪うちあげ高予測システム改良等業務		
委員からの意見・質問 に対する説明・回答	意見・質問	説明・回答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は 勧告の内容	な し		

意 見 ・ 質 問	説 明 ・ 回 答
【報告事項】 (1) 入札・契約手続の運用状況報告 (2) 指名停止等の運用状況報告 (3) 再度入札における一位不調状況報告 (4) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況報告 (5) 一者応札の発生状況報告 (6) 不調・不落の発生状況報告 ・ 不調の案件について、入札の実施の時期が少し遅かったために、再度契約手続を行っても年度内の竣工が難しかったとのことだが、今後こういった不調が起きないような防止策・改善策みたいなものはあるか。 (7) 高落札率の発生状況報告 【抽出事案】 (1) 架構試験体への窓サッシの設置業務 ・ サッシを取り付けるだけの発注だと、割と非効率な部分が出てくると思うが、躯体全体を作る、もしくは、計測の発注と一体で発注はできなかったのか。 (2) 国土技術政策総合研究所執務室LED照明交換 ・ 過去2回ほど似たような業務が発注されているが、応募状況は。	意見・質問なし 意見・質問なし 意見・質問なし 意見・質問なし 意見・質問なし ・ 設計業務を別途発注しており、そちらの完成が少し延びてしまったため、今後は設計業務を早めに出し、工期を十分に取れるようにしたいと考えている。 意見・質問なし ・ RCのフレームについては、共同研究先で契約締結をしているため一体発注は難しい。また、計測の発注との関係については、サッシの取り付けと業務内容が大きく異なるため、別の業務として発注をした。 ・ 過年度に関しては、金額が小さく、少額随契で実施している。

意 見 ・ 質 問	説 明 ・ 回 答
・ 資格要件の中に、過年度に官公庁施設での実績を求めているが、この点が応募を躊躇させているのではないか。 (3) 地域ごとの地震時における大規模斜面崩壊発生リスク評価業務 (4) 斜面崩壊によるトンネル坑口の被害の特徴等に関する整理業務 (5) エレベーターにおける地震対策技術の有効性 ・ 効果に関する調査 ・ 結構複雑な業務に加え、資格要件でも博士や1級建築士を求めている割には金額が低いと感じるが、適切な金額となっているのか。 (6) 電線共同溝に用いる管路材の要求性能等整理業務 ・ 1者応札の理由が、発注が遅くなったとのことであったが少しでも早めるために何か具体的な対応策はあるか。 ・ 技術提案についても、早期発注をすることで応札者も増え、その中でより良い技術提案をいただける者に受注していただくことが効果的だと思うので、意識して取り組んでいただきたい。	・ この要件を入れたのは、執務室の中でやるということもあり、确实なところで今回の実績を求めた。 意見・質問なし 意見・質問なし ・ 文献調査による情報収集に関してはそれほど複雑ではないと思うが、能登半島地震の被災状況調査が10件程度というあたりは業務量が多く感じたかもしれないため、業務規模の適正化については今後検討していきたい。 ・ 年度当初に発注計画を立てているので、計画通り進んでいるか、進捗管理をきちんとやっていく必要があると考えている。

意 見 ・ 質 問	説 明 ・ 回 答
(7) BIM/CIMにおける3次元モデルと図面の効果的な活用に向けた検討業務 ・ この案件だけではないが、発注時期が10月以降に集中しており、なるべく上期のうちに発注する工夫や全体的な管理を徹底された方が良いのではないか。 (8) 精度検証のための波浪うちあげ高予測システム改良等業務	・ 年度の発注計画に従い、上期に発注すべきものは適切な準備を行い、発注をしていくということが重要と考えている。 本業務に関しては、他の業務が終わった後に発注する必要があり、当初より年度後半に発注する計画としていた業務である。また十分な工期を取るという観点から繰越手続を取り発注をしている。 意見・質問なし
【総 括】 今回の「定例会議」の審議案件については、特に指摘すべき不適切な点、改善すべき点は、認められなかった。	

抽 出 事 案 一 覧

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加 者 数	契約締結日	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額 (単位：千円)	落 札 率 (単位：%)
架構試験体への窓サッシの設置業務	役務の提供等	5	2	R7.1.29	株木建設(株)	4,400	100.00%
国土技術政策総合研究所執務室LED照明交換	物品の販売	2	2	R7.10.24	アイリスオーヤマ(株)	2,926	77.10%

【建設コンサルタント業務等】

(簡易公募型(拡大型)プロポーザル方式)

業 務 名	業種区分	技術提案書の 提出者の選定数	技術提案書の 提 出 者 数	契約締結日	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額 (単位：千円)	落 札 率 (単位：%)
地域ごとの地震時における大規模斜面崩壊発生リスク評価業務	建設コンサル (土木)	1	1	R6.11.6	(株)エイト日本技術開発	9,988	100.00%
斜面崩壊によるトンネル坑口の被害の特徴等に関する整理業務	建設コンサル (土木)	2	2	R6.12.4	パシフィックコンサルタンツ (株)	8,943	99.88%
エレベーターにおける地震対策技術の有効性・効果に関する調査業務	建設コンサル (建築)	1	1	R6.10.17	(株)ジェス	4,015	99.46%
電線共同溝に用いる管路材の要求性能等整理業務	建設コンサル (土木)	1	1	R6.12.10	日本みち研究所・セントラル コンサルタント設計共同 体	8,910	99.39%
BIM/CIMにおける3次元モデルと図面の効果的な活用に向けた検討業務	建設コンサル (土木)	2	2	R6.12.19	NiX JAPAN(株)	9,999	100.00%

(参加者の有無を確認する公募方式)

業 務 名	業種区分	契約締結日	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額 (単位：千円)	落 札 率 (単位：%)
精度検証のための波浪うちあげ高予測システム改良等業務	建設コンサル (土木)	R7.1.16	(一財)日本気象協会	24,915	99.96%